

2020年10月26日

各 位

会 社 名 マーチャント・バンカーズ株式会社
代表取締役社長兼 CEO 一 木 茂
(コード3121 東証2部)
問合せ先 取締役 CFO 兼財務経理部長 高 崎 正 年
(TEL 03-5224-4900)

エストニアでの事業統括会社 (株式会社バルティック・フィンテック・ホールディングス) の子会社化のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、現在、14.9%出資している「株式会社バルティック・フィンテック・ホールディングス」（以下、「BFH社」といいます。）につきまして、当社の出資比率を50%として子会社化することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

1. 株式の取得の理由

BFH社について、当社のエストニアでの事業統括会社と位置づけ、ブロックチェーン技術を活用した金融サービス（フィンテック）に加えまして、グループとして、決済プラットフォーム事業など、電子立国として世界の最先端をゆくエストニアを起点にした事業を、ワールドワイドに展開いたします。

現在、エストニアにおきましては、暗号資産（仮想通貨）交換所「ANGOO Fintech」で、

- ① 法定通貨（円、ドルやユーロなど）から仮想通貨への交換
- ② 仮想通貨から法定通貨への交換
- ③ 送金サービス（法定通貨も含む）
- ④ クレジットカードと連携した、「ANGOO Fintech」口座での、ショッピング等の代金の決済サービス（法定通貨も含む）
- ⑤ クレジットカードからの「ANGOO Fintech」口座への入金サービス

を行っておりますが、BFH社として、暗号資産（仮想通貨）交換所「ANGOO Fintech」の運営を行うこととし、当社グループにおける「ANGOO Fintech」の位置づけを明確化して、これらの事業に取り組むことといたします。

なお、暗号資産（仮想通貨）交換所「ANGOO Fintech」の運営につきましては、これまで、当社子会社MBKブロックチェーン株式会社が行っておりましたが、今般、BFH社グループとして展開するエストニアでの事業との相乗効果を期待し、2020年11月より、BFH社に移管いたします。

また、BFH社として、M&Aや業務提携により、ブロックチェーン技術をベースとした決済プラットフォーム事業など、エストニアを起点に、在エストニア日本国大使館や、エストニア政府との協力関係を生かし、世界各国に展開してまいります。

2. BFH社の概要

(2020年10月31日現在)

(1) 名 称	株式会社バルティック・フィンテック・ホールディングス		
(2) 所 在 地	東京都千代田区有楽町一丁目7番1号		
(3) 代表者の役職・氏名	代表取締役 高崎 正年		
(4) 事 業 内 容	当社のエストニアにおける事業の統括管理		
(5) 資 本 金	1億円		
(6) 設 立 年 月 日	2019年4月9日		
(7) 大株主及び持株比率	当社50.0%、アートポートインベスト株式会社50.0%		
(8) 当社と当該会社との関係	資本関係	当社が、当該会社の株式の50.0%を保有	
	人的関係	当社取締役高崎正年が、当該会社の代表取締役を兼務	
	取引関係	なし	
(9) 財政状態及び経営成績			
	決算期	2020年3月期	
	純 資 産	98百万円	
	総 資 産	98百万円	
	1株当たり純資産	49,268.82円	
	売 上 高	-	
	営 業 利 益	△0百万円	
	経 常 利 益	△1百万円	
	当 期 純 利 益	△1百万円	
	1株当たり当期純利益	△731.17円	
	1株当たり配当金	-	

3. 取得株式数、取得価額及び取得前後の所有株式の状況

(1) 取得前の所有株式数	298株
(2) 取得株式数	702株
(3) 取得価額	35,100千円
(4) 取得後の所有株式数	1,000株（議決権の数1,000個、議決権所有割合50.0%）

4. 日程

(1) 取締役会決議日	2020年10月26日
(2) 株式取得日	2020年10月31日

5. 今後の見通し

今回のBFH社の子会社化は、2021年3月期の業績に与える影響は軽微であると考えておりますが、重要な影響を与える事象が生じましたら、改めて開示させていただきます。

なお、上述のとおり、中長期的に、2021年3月期以降の業績に寄与するものと考えております。

以 上